

第一二六回

川崎市定期能



第一部
12時30分開場
13時00分開演

狂言
伯母ヶ酒
【おぼがさけ】

野村 拳之介(和泉流)

能
田村
【たむら】

香川 靖嗣(喜多流)

第二部
15時30分開場
16時00分開演

仕舞
八島
【やしま】

友枝 昭世(喜多流)

狂言
口真似
【くちまね】

野村 拳之介(和泉流)

能
葵上
【あおいのうた】

中村 邦生(喜多流)

2022年8月6日(土) 会場:川崎能楽堂
入場料(全席指定):各部 正面席 4,500円、脇正面・中正面席 4,000円
U25 3,000円 ※脇正面、中正面エリアのみ選択可。25歳以下の方。来場時に生年月日のわかる身分証明書をお持ちください。

■チケット発売 2022年6月27日(月)10:00より発売(先着順) *全ての販売方法において座席選択が可能です。*取扱い座席は全て共通です。

■販売方法

電話申込

①川崎能楽堂 TEL.044-222-7995(10:00~17:00、水曜日休日)
②カンフェティ TEL.0120-240-540(平日10:00~18:00)
*①・②共にセブンイレブンでの支払・引取になります。*①・②共にサービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)が掛かります。

インターネット申込

カンフェティ https://confetti-web.com/kbz_noh126
*事前会員登録が必要です(登録無料)。
*クレジット決済・セブンイレブン支払が選択でき、引取はセブンイレブンになります。
*サービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)が掛かります。

窓口申込
※6月28日から

川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37(10:00~17:00、水曜日休日)
*残数があれば6月28日(火)10:00より販売いたします。*支払いは現金のみになります。



カンフェティ



川崎市文化財団

主催 公益財団法人 川崎市文化財団 〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647

後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後にはご入場いただけない場合がございます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。
*新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします(詳細は川崎市文化財団ホームページをご確認ください)。

定期能をより楽しむための 事前講座

◆日時:2022年7月24日(日)14:00~15:30 ◆会場:川崎能楽堂
◆講師:友枝真也(喜多流・シテ方)
◆定員:148名(先着順) ◆料金:無料

*第126回川崎市定期能チケットご購入者が対象となります。
*受講をご希望の方はチケットご購入の際にお申し出いただくか申込フォームよりお申し込みください。



事前講座申込フォーム

狂言 伯母ケ酒

シテ 野村拳之介

アド 伯母 石井 康太

後シテ 坂上田村磨の霊
前シテ 童子 香川 靖嗣

能 田 村

ワキ 旅僧 宝生 欣哉
ワキツレ 従僧 宝生 尚哉
アイ土地の男 河野 佑紀

大鼓 柿原 孝則
小鼓 森 貴史
笛 栗林 祐輔

後見 狩野 了一
友枝 真也

地謡 佐藤 寛泰
金子敬一郎 友枝 雄人
佐々木多門 内田 成信

狂言 伯母ケ酒【おばがさけ】

酒屋を営む伯母を甥が訪問します。伯母は一度も酒を振舞ってくれたことがないので、今日こそはと店を訪れいろいろと口実をもうけては何とか酒を出させようとしますが、伯母はその手にはのりません。そこで、この付近には近頃鬼が出るとの噂があると脅かし、甥は帰ると見せかけて、鬼の面をかぶり改めて伯母の店を訪ねます。恐れ逃げ惑う伯母に鬼は大声で脅して酒を飲ませろと迫り酒蔵で酒を飲み始めるのですが……。

能 田村【たむら】

弥生半ば、東国の旅僧(ワキ)が爛漫と咲く清水寺の桜に見とれていると、箒を手にした一人の童子(前シテ)が現れ、木陰を清めます。僧がこの寺の来歴を尋ねると、童子は清水寺建設の縁起を詳しく語り、辺りの名所を教えて共に桜月夜の風情を楽しみます。僧が童子に名を尋ねると、それほど気がかりならば私の行先を見てください、と言って田村堂へと姿を消します。(中人)

夜もすがら、僧が桜の木陰で経を読んでいると、威風堂々たる武将姿の坂上田村磨の霊(後シテ)が現れます。そして勅命を受けて鈴鹿山の賊を討伐すべく軍を進めると、合戦の最中に千手観音が出現し、そのお陰で敵をことごとく滅ぼした有様を物語り、観音の仏力を讃美して消えていきます。

仕舞 八 島

友枝 昭世

地謡 佐藤 寛泰
内田 成信
狩野 了一
金子敬一郎

狂言 口真似

シテ 太郎冠者 野村拳之介

アド 主 河野 佑紀
アド 何某 石井 康太

ツレ 巫女 友枝雄太郎

能 葵

上 中村 邦生

ワキ 横川小聖 宝生 欣哉
ワキツレ 大臣 御厨 誠吾
アイ 大臣内の者 野村眞之介

大鼓 柿原 孝則
小鼓 森 貴史
大鼓 梶谷 英樹
小鼓 栗林 祐輔

後見 香川 靖嗣
内田 成信

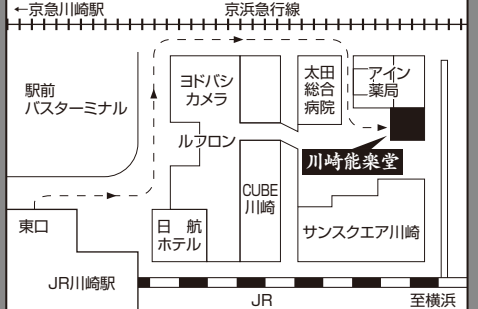
地謡 友枝 真也
金子敬一郎 友枝 雄人
佐々木多門 狩野 了一

狂言 口真似【くちまね】

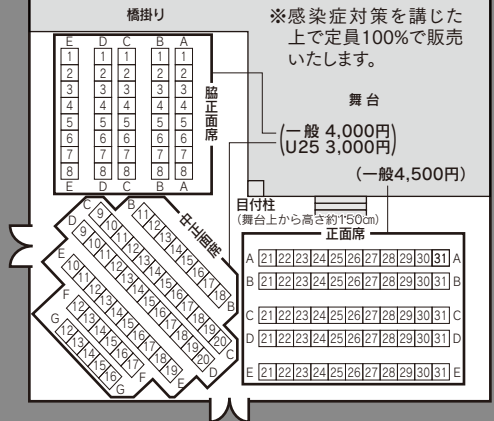
お酒を一樽もらった主人は誰か楽しい人と一緒に飲みたいと思いい、召使の太郎冠者に誰か良い相手を探してこいと命じます。太郎冠者が連れてきた人はなんと、近所でも評判の酒癖が悪い人でした。しかたなく少しだけ飲ませて早く追い返そうと思いが、普段はたいへん礼儀正しい人なので、失礼があつてはいけません、と思いい、主人は太郎冠者に自分の言うよう、するよう口真似をするように言いつけます。張り切つて、主人の言うよう、するよう真似を始めた太郎冠者ですが……。

能 葵上【あおいのうえ】

左大臣の娘、光源氏の北の方(正妻)である葵上が物の怪に取り憑かれて病に臥せています。医者にかかっても加持祈禱をしても一向に良くならないので、朱雀院に仕える大臣が、梓弓によって亡霊を呼び寄せると、源氏の愛人であつた六条御息所の怨霊(シテ)が現れ、愛を失つた悲しみと恨みを葵上の枕元で責めさいなみ、幽界へ連れ去ろうとします。急ぎ、横川小聖(ワキ)という行者を呼び寄せて祈禱を始めると、六条御息所が鬼女の姿となつて現れ、行者を追い返そうと激しく争います。しかし、やがて六条御息所の怨霊は祈り伏せられ、ふと我に返つて浅ましい自分の姿を恥じ、心を和らげて成仏していきます。



JR川崎駅東口より徒歩5分
■アクセス(JR川崎駅まで)品川駅より約9分 横浜駅より約8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
川崎能楽堂 (9:00~17:00※水曜定休日)
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995



※U25券は臨正面席・中正面席のみ選択可。
※C列、E列は前の列より一段高くなっています。

次回公演のお知らせ
第14回 狂言全集
開催日:2022年10月15日(土)
会場:川崎能楽堂
出演:山本東次郎、山本則俊 他
目録:調整中
チケット発売:9月12日(月)より川崎能楽堂にて発売予定(先着順)
第127回川崎市定期能
~観世流梅若会~
開催日:2022年12月10日(土)
会場:川崎能楽堂
【第1部】12:30開場 13:00開演
狂言「入間川」三宅右近、能「椿露」梅若桜雪
【第2部】15:30開場 16:00開演
狂言「鐘の音」三宅右近、能「楊貴妃」角当行雄
チケット発売:11月7日(月)より川崎能楽堂にて発売予定(先着順)
※都合により日時、内容、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。